

時代は中央

鶴岡中央高等学校
PTA広報部発行
2024.3.1 第72号



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう御座います。また保護者の皆様、お子様が立派に成長され、この日を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。そして、校長先生をはじめ先生方に於かれましては、子ども達をここまで温かく導いて下さいましたこと、保護者を代表し心より御礼申し上げます。

二〇二一年四月、コロナ禍での高校入学となり、夢描いていた学校生活が思うように過ぐせず辛い時期もあったかと思えます。そんな中でも、勉強や部活動など、それぞれの形で三年間頑張ってきたことは、私たち保護者一同しっかり見届けてきました。高校生活の思い出に残る修学旅行は、通常行程である関西方面へ行かせたいという思いがあり、まだまだリスクのある時期ではありましたが、保護者の皆様方のご理解のもと決行出来た事は本当に良かったと思っております。

さて、皆さんにとって学校で学んだことは、社会で活躍するための知識や技能はもちろん、人生を歩んでいくために大切なことばかりです。これまで熱心にご指導して下さいました先生方、温かく見守りながら支援してくれた家族、地域の方々への感謝の気持ちを忘れないで下さい。そして困った事があつたら一人で悩まず、信頼できる家族や仲間と相談し一緒に考えて解決していきましょう。皆さんはひとりではありません。心から応援してくれる人たちがいる事を忘れないで下さい。

いよいよ羽ばたく時が来ました。鶴岡中央高校で出会った多くの方々とのご縁を大切に、皆さんの光り輝く明るい未来が、楽しく豊かなものになる事を心より願っております。頑張ってください！



PTA会長
難波 徹さん

卒業生の皆さんへ

卒業おめでとう！ 旅立ちによせて



校長
兼子 由香 先生

卒業生の皆さん、そして保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症に翻弄された四年間ではありましたが、「できること、できる方法」を考えて道を開いてきた経験は、これからの時代を生きる上で、貴重な学びになったことが多くあります。

経験と知恵を生かし、新たに得た知識や確かな情報を基に「思考・判断・行動」する、それを検証して再構築し、実践することを繰り返す。この営みは、ものごとをブラッシュアップさせ、新たな「気づき」を生み出してきました。

また、授業や総合的な探究の時間、特別活動な



三年次主任
高橋 卓也 先生

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。高校の三年間は、早いものだと改めて実感しております。そしてこの日を無事に迎えられることに対し感謝申し上げます。

皆さんは中学二年の年度末から新型コロナウイルス感染症との戦いが始まり、マスク着用、ソーシャルディスタンス、黙食、学校行事の自粛、大会中止など密な青春を過ごせず、我慢を強いられる日々を過ごしてきました。そんな中ではありましたが、年次研修を企画し二年次では学校でハヤシライスを食べ、三年次では羽黒山へ合格祈願の

どを通して、「人と出会い・つながり」を意識した取り組みを実践してきました。この「探究する」学びによって「他者を思いやるやさしさ」や「夢や目標に向かって挑戦する逞しさ」、「地域のよさを感じとれる心の豊かさ」を培い、大きく成長したことを本当に嬉しく思います。この困難な時期を仲間と共に乗り越え、頑張ってきたことを心から褒めたいと思います。仲間と笑いあった日々を大切にしてください。

校訓「立志・気づき・共生」は、今後も皆さんの指標となるものです。また、年次で掲げた「凡事徹底」の精神を忘れずに努力し続けて欲しいと思います。鶴岡中央高校の卒業生として胸を張って、これからの社会を力強く歩み、「みんなの幸せ」のために、「地域創生」のために活躍してくれることを願っています。

皆さんを職員一同、応援しています。

登山をしました。修学旅行も三年ぶりに関西へ行き、皆さんの胸に高校時代の青春の思い出として確かに刻まれたことでしょうか。そして、校訓「立志・気づき・共生」の下での学びを心に刻み、激動の未来を切り拓いてくれると確信しています。年次だよりのタイトル「凡事徹底〜平凡から非凡へ〜」への想い（R二第一号掲載）に「どんなことでも基礎をおろそかにしたものは脆弱で底の浅さが露見される。地味なことを軽んじることなく継続して行う意志と根気が必要と書きました。人に感謝され一人に感動を与えるためには、つまらないことでも一生懸命に取り組むことも絶対に必要です。その想いが僅かでも伝わってくれたのなら本望です。そして、平凡から非凡になった皆さんと会える日を楽しみにしています。三年間ありがとうございました。



3年1組



1組担任
佐藤 浩幸 先生

楽しい三年間を過ごさせてもらいました。スマホを遠くに置いて文字を見るように、生徒達は学校から離れていくわけですが、この学校でのいろいろな思い出は色あせないと思います。ずっと記憶のそばで、これからのそれぞれの将来に生かしてください。卒業おめでとう！



原田 悠史 さん

三年一組は個性豊かで明るくてノリが良い人達ばかりです。行事などではみんなで協力して沢山の困難を乗り越えることが出来ました。みんなと過ごせてほんとに楽しかったです。四月から離ればなれになるけれど、これからも笑顔で頑張ろう！二年間ありがとうございました！



3年2組



吉泉 汐凜 さん

私たちの自由つづきを受け止め、沢山の愛情を注いであげた木村先生と池野先生率いる三年二組は、愛と勇気と希望に満ち溢れた少年少女が集まり、グループの垣根を超えて仲が良いを具現化したようなクラスです。学級日誌のやり取りが面白いのでぜひ単行本化してほしいです。



2組担任
木村麻由子 先生

三年前の四月、鶴岡中央高校へ転勤と同時に一年次の担任に。共に鶴岡中央一年生だったあの頃。ガイダンスの場所が分からず、柔剣道場を探し一緒にウロウロした男子は誰だったっけ？そんなことも今となっては良い思い出です。さて、あと一か月経てば、またあなた達は社会人「学生一年生。高校時代は、自分と同じような人達と一緒に居たかもしれませんが、社会はもつといるんな人が。思うようにいかないことも、理不尽だと感じることもあるでしょう。そんな時こそ「立志」「気づき」「共生」です。モヤモヤは少し解消されるかもしれません。さつと役に立ちますよ。卒業 おめでとう。



3年4組



渡邊 真祈 さん

三年四組は齋藤靖弘先生が担任の賑やかなクラスです。皆の個性が強く、とても面白いクラスだと過ごしてきて感じています。そんなクラスですが、いざという時には頼りになり、行事などでたくさん盛り上げた賞をもらったりしました。四組のみんなと過ごせた二年間はとても楽しかったし最高の思い出です。



4組担任
齋藤 靖弘 先生

ごした高校生活は、苦労したことや理不尽なことも多々あったかと思えます。その中でも、それぞれ成長していく皆さんと過ごした三年間を私は忘れません。皆さんはこれから、自分の力と責任でそれぞれの道を進んでいきます。周囲の人への感謝の気持ちを常に心に留め、魅力的な人生にしてください。次に会う時があれば、さらに成長した姿を期待しています。



3年3組



佐藤 七海 さん

私達三年三組は友野先生、星野先生を含めとても明るく楽しいクラスで、先生が個性的な事もあり全員が毎日笑顔でいられました。学校行事をきつかけにクラスの絆が深まり更に賞も取ることが出来ました。こんな最高の仲間と先生に恵まれた一年間とても楽しかったです！



3組担任
友野 抗 先生

はい、みなさん卒業おめでとう。う。な？一つ一つ瞬間だったろ？言っただじゃん高校生活は超速いぞ！って。ここまでとは思わなかったって？おハカ！さて、俺が二年の最初に言ったことを覚えているだろうか？自由に生きたら力が必要で今がその力をつける時なのだ。と。君たちはこの一瞬の高校生活でどんな力をつけた？自由に生きられそうかい？最後に黒板の上に貼った四つの言葉を再び君たちに贈ろう。「自由に生きたくないかい？」「だったらまずは「自分のケツは自分で拭け」そして自ら「面白きこともなき世を面白く」生きろ。そしてもう大人なんだから「そろそろ人のケツも拭いてやれ」さらばだ!!



3年6組



菅原 萌愛 さん

三年六組は一人ひとりの個性を大切に、意見や考えを尊重できる明るく賑やかなクラスです。賑やかすぎるがゆえに授業中うるさくなってしまうことが多々ありましたが、文化祭や球技大会では持ち前の明るさや個性が得意なことを伸ばしながらどちらも成功を修めることができました。



6組担任
小関 毅 先生

卒業にあたり、次の歌詞をプレゼントします。
あゝ人生に涙あり
作詞：山上 路夫
作曲：木下 忠司
人生業ありや苦もあるさ
涙のあとには虹も出る
歩いてゆくんだしつかりと
自分の道をふみしめて
人生勇気が必要だ
くじけりや誰かが先に行く
あとから来たのに追い越され
泣くのがいやならさあ歩け
人生涙と笑顔あり
そんなに悪くはないもんだ
なんにもしないで生きるより
何かを求めて生きようよ
人生一つのもののさ
あとには戻れぬものものさ
明日の日の出をいつの日も
めざしてゆこう顔上げて
※実は四番まであるんですよ！



3年5組



池田 早亜 さん

三年五組は本当に個性豊かで何事にも全力な最高に楽しいクラスでした。楽しい高校生活はあっという間で卒業するのは悲しいですが高校生活で得たことを活かして頑張っていきたいです。三年五組の皆さんそれぞれの道でも頑張ってください！私も頑張ります。



5組担任
草刈 莉莉 先生

十二月の探究学習発表会では、それぞれが自らの好奇心を追究し懸命に取り組んだ素晴らしい成果を見せてもらい、この三年間の皆さんの成長を実感しました。新型コロナウイルスと共存しながら、いかに楽しく、充実した学校生活にすることができるのか？試行錯誤を続けてきた皆さんだからこそのことだと思います。これからの未来でもその精神を大切に、それぞれの場所で新たな課題に懸命に立ち向かっていってください。卒業おめでとう！

「めっちゃ楽しかった」2年次修学旅行

11/10(金)

11/13(月)

修学旅行の思い出

修学旅行委員長
二年一組 齋藤 偉吹さん



一日目は、薬師寺と奈良公園、東大寺に行きました。薬師寺では、法話が面白くてとても勉強になりました。東大寺は、テレビなどで見るのとはまた違ってとても迫力があり昔の人はすごいなと思いました。

二日目は、班別行動をしました。私たちの班は清水寺などにいき、自分たちで計画を立てて京都ならではのお寺や食べ物を楽しむことができました。

三日目は、伏見稲荷大社とUSJに行きました。伏見稲荷大社では、鳥居の量が多くて写真などで見ていたよりも迫力があり、鳥居を潜っているだけでご利益がありそうでした。

USJでは限られた時間の中で最大限楽しむことができました。時間をみて行動するのは難しいことだなと思いました。

四日目は、一組は海遊館や、大阪城、道頓堀に行きました。

海遊館では、見たことのない魚がたくさんいて綺麗だと思いました。大阪城では、鶴ヶ岡城とは違ってとても立派で、絶対に攻められないと思いました。道頓堀では、美味しい食べ物がたくさんあり時間がいくらあっても足りないほどでした。

四日間の修学旅行でしたが、みんなと仲良く楽しく過ごせたのでとてもいい修学旅行になりました。



1日 [11月10日(金)]	学校→薬師寺→奈良公園→ →日昇館尚心亭(京都)泊
2日 [11月11日(土)]	班別自主研修(京都市内)→ →日昇館尚心亭(京都)泊
3日 [11月12日(日)]	伏見稲荷大社→USJ→ →ホテル近鉄ユニバーサル・シティ(大阪)泊
4日 [11月13日(月)]	クラス別研修→学校



1組	海遊館→大阪城公園→道頓堀
2組	海遊館→大阪城公園→道頓堀
3組	姫路城→南京町
4組	六甲山→南京町→道頓堀
5組	海遊館→大阪城公園→道頓堀
6組	メリケンパーク・神戸港クルーズ→南京町→北野異人館



班別一日研修について



二年四組
橋本 夕愛さん

私は班別研修で三ヶ所のお寺をまわりました。一ヶ所目は嵐山天龍寺に行きました。そこでは鳥居の前で写真を撮ったりしました。二ヶ所目は東寺に行きました。そこでは建物の近くに行くには料金がかかってしまったため行くことはできませんでしたが、運良く晴れていたため庭と建物と一緒に写真を撮ったりお守りを購入したりしました。三ヶ所目は清水寺に行きました。一生に一回は見たいと思っていた絶景を見たりおみくじを引いたりしました。

班別研修でたくさんさんの絶景やお寺に触れることができず、とてもいい経験になったのでよかったです。



1年次

進路を見つめる・地域を知る・自分を知る

大学企業見学 11/13(月)

総合コース	尚綱学院大学→東北文化学園大学
看護医療コース	新潟医療福祉大学
教育系・公務員コース	東北公益文科大学→東北文教大学
福祉コース	東北文化学園大学→東北福祉大学
工学・美術系コース	秋田公立美術大学→秋田県立大学(本荘)
企業見学コース	(株)平田牧場→花王(株)→酒田警察署→庄内みどり農協



キャリア体験学習

WAKU WAKU WORK 2023

普通科：10/25(水) 総合学科：10/24(火)



歌舞伎役者 中村橋吾さんから学ぶ 11/17(金) PTA研修会

「夢中になる事の見つけ方」



PTA研修会育成部長 秋庭 誠司さん

PTA研修会について

PTA研修会におきましては、近年コロナ禍という事もありオンラインでの実施を行ってまいりましたが、昨今の状況の変化もあり学校、役員の皆様と検討し今年度は実際に鶴岡市出身の歌舞伎役者、中村橋吾さんより来校頂いて講演して頂きました。

講演内容にしましては、大迫力の歌舞伎流の挨拶から始まり中村さんと歌舞伎の出会い、そこから始まった様々な挑戦の日々と学んだ事をお話頂き、更には参加者全員で体験するという場面が多く盛り込まれ終始盛り上げて頂きました。その中で「夢中になる事の見つけ方」、「夢」とは夢の中にあるということ、「夢」



目標、「夢(目標)を叶え続ける事が最大の喜び」に関して熱く語って頂きました。今も尚、夢を追いかけている途中であるという思いが第一線で活躍し続けられている所以なのだと感じました。一言に夢と言っても色々な形があると思います。好きな事を仕事にしたいという夢、家業を継ぐという夢、自分の会社を持つという夢、または好きでもなかった事が突然夢になる事もあると思います。どういった形でも夢を持ったならそれに向かって実行する事の大切さを学ばせて頂きました。

三年間研修会育成部に携わらせて頂く中で、オンラインではない研修会は今回が初の試みとなった事も有り戸惑いもありましたが、先生方をはじめ役員の皆様、関係者皆様の多大なご協力を頂きながら円滑かつ楽しみながら進めることが出来ました。誠に感謝申し上げます。



12/22(金)

探究学習発表会



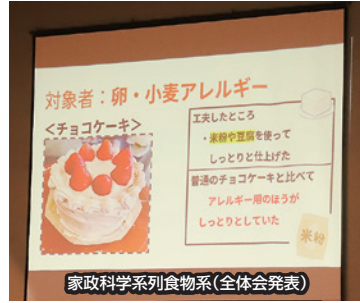
今年度から名称を「探究学習発表会」と変更し、3年生のこれまでの探究学習の成果を発表する会となりました。午前は全体会、午後は分科会を行い、フィードバックタイムを通して、1・2年生もより深い学びとなりました。

～全体会 発表テーマ一覧～

▼学科・系列

▼発表テーマ

- 普通科1 ◎どうしたら看護師のストレスを減らすことができるのか
- 普通科2 ◎あの商品がヒットした理由
～買いたい理由は機能性だけじゃない～
- 情報ビジネス系列 ◎マーケティングで学んだ知識の実践
- 社会福祉系列 ◎高齢者の社会参加
～セルフネグレクトを防ぐために～
- 家政科学系列食物系 ◎食物アレルギーを持っていても食事を楽しむためには
- 家政科学系列保育系 ◎鶴岡中央BOUSAIプロジェクト
～保育を学ぶ私たちにできる地域貢献～
- 家政科学系列被服系 ◎シルクガールズプロジェクト桜梅桃李
～歴史を紡ぐ鶴岡シルク～
- 美術・デザイン系列 ◎荘内大祭を若者が楽しめる祭りにする
～天灯を100個浮かべるには～
◎ジャパニーズカルチャー「kawaii」
～クールジャパン戦略～



家政科学系列食物系(全体会発表)



普通科(分科会発表)



家政科学系列保育系(全体会発表)



社会福祉系列(全体会発表)



美術・デザイン系列(分科会発表)



情報ビジネス系列(分科会発表)

自分たちの問題意識を企業や専門家に話を聞きに行くなど、行動し、見直し、また挑戦したところが素晴らしいです。(来賓より)

テーマもどれも心惹かれるものばかりで、気が付いたら熱心に聞いていた。(1年生より)

来年私たちが発表する番なので、今日のことを活かしてがんばっていききたい。(2年生より)

Silk Girls Collection 2023



Vol.1 10.8 sun in 松ヶ岡

Vol.2 2.24 sat in 荘銀本店ホール



三年五組

井上 桜和さん

今年度のシルクガールズの活動として特筆すべきことは、初めての試みで鶴岡「サムライゆかりのシルク」発祥の地である松ヶ岡開墾場(国指定史跡)第五番蚕室でファッションショーを行ったことです。歴史ある場所、食物系の松ヶ岡郷土料理の振舞、保育系の読み聞かせやまゆくらフトなど家政科学系全体でイベントを行ったことは、とても貴重な体験となりました。多くの人に足を運んでもらい、観光客の方も含めて鶴岡シルクを知ってもらおう機会になりました。

第20回 美術・デザイン系列展

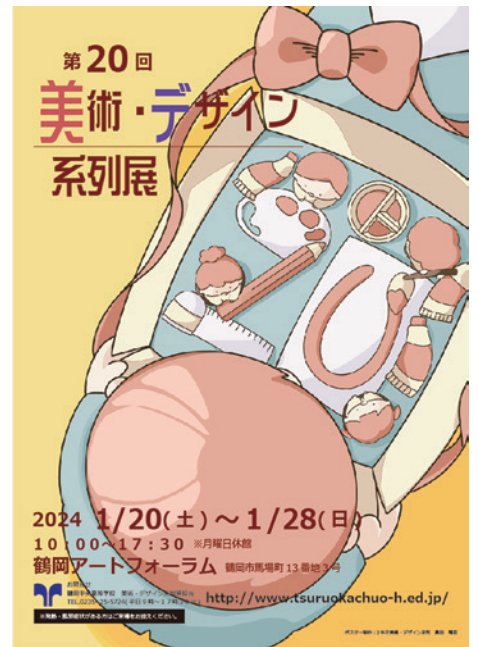
1/20(土) ▶ 1/28(日) なんと過去最多の来場者数!ご来場ありがとうございました!



卒業生の作品も展示されました



ジャパニーズカルチャー「Kawaii」



2024 1/20(土) ~ 1/28(日)
10:00 ~ 17:30 ※月曜日休館
鶴岡アートフォーラム 鶴岡市馬場町13番地3号
<http://www.tsuruokachuo-h.ed.jp/>

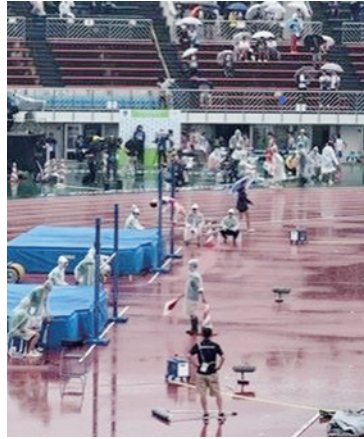
祝 全国大会出場おめでとう!!

全国高等学校総合文化祭 出場



天魄太鼓部 三年一組
太田 絢乃さん

私は全国大会に部員全員で出場することができて良かったと感じています。ちょうど全国大会の期間に台風が近づいており、演奏ができなくなるという不安もありましたが、無事に演奏を披露することができました。大会のステージでは、部員全員が自分の力を出しきって演奏することができたと思います。また、全国から集まった他の代表校の方々と交流をしたことはとてもいい経験になり、勉強にもなりました。この貴重な体験を忘れずに、次の世代に引き継いでいきたいと考えています。



インターハイ(走高跳) 出場



陸上競技部 三年五組
渡部 菜々さん

私は、去年の夏に初めて全国大会に出場しました。大会本番は良い記録は残せませんでしたが、今までの練習の成果を発揮し、悔いなくやりきることが出来ました。毎日の練習は辛く、嫌で辞めたいくなる時が沢山ありましたが、周りの人の支えや頑張り、諦めずに続けられる理由になりました。私は本当に運が良く、貴重な経験を沢山させていただけました。これからも周りの人への感謝を忘れず、部活動で学んだことを生かして頑張りたいです。



インターハイ(アーチェリー) 出場



アーチェリー部 三年二組
佐藤凜太郎さん

私は高校から部活でアーチェリーを始めました。私は、中学から始めた経験者に負けたくないという強い思いで、日々の練習の他に自主練習も欠かさず行いました。その結果、高校三年時の春と夏に全国選抜大会やインターハイに出場することが出来ました。本番ではあまり良い結果を残すことは出来ませんでした。全国で戦ったことで今後の課題を見つけることができたことが良い経験になりました。今後も努力を怠らず、日本そして世界の舞台で活躍できるように頑張りたいです。



ビーチバレーボール女子ジュニア選手権大会 出場



女子バレー部 二年三組
長澤 和美さん

私は全国大会を通してチームワークの重要さを学びました。ビーチバレーは二人制であり、普段やっている六人制とは、ルールもプレーの仕方も異なり、より一層声掛けやチームでの連携が必要でした。全国大会の予選ではサーブで相手を崩し、自分たちのペースに持っていくという作戦を実践しました。予選敗退という結果になってしまいましたが、一致団結してプレーすることの大切さを改めて学び、得られたものがたくさんあったので、とてもいい経験になりました。



全国高等学校フープロ競技大会 出場



テクニカルビジネス部 三年四組
佐藤 怜咲さん

私は全国大会での目標として、一五〇〇文字以上入力し誤字がゼロという正確賞を狙って全国大会まで練習しました。しかし、その賞を取ることができませんでした。全国大会に出場して、県大会や東北大会と比べて周りのレベルが相当高いことを知りました。また、レベルの高い学校は打つ速さだけでなく、機器の設置も速かった印象があります。対して私は設置にかなり時間がかかってしまいました。このことから、私は全国大会に出場して一つ一つの行動が全てに繋がっていることがわかりました。



三年次進路報告

報われた努力



三年一組
加藤 信輝さん

私は山形大学人文社会科学部に学校推薦型選抜で合格しました。七月下旬から志望理由書や読書感想文の作成に取り掛かり、何度も先生に添削をお願いしました。面接練習も多くの先生にお願いし指導を頂きました。受験レポートを確認して様々な質問に対応できるようにしました。推薦対策と同時に共通テストに向けての勉強にも努めました。大好きな旅行も我慢して合格に向けて全力を注ぎました。四月からも勉学を怠らず新たな環境で努力を続けて行きます。

就職活動を通して



三年四組
宮崎 新菜さん

私は株式会社高研鶴岡工場に内定をいただきました。内定をいただいたときは嬉しかったです。私が就職活動で頑張ったことは面接練習です。私は人と話すときに緊張することが多いので、何度も練習をしました。いろいろな先生と練習をすることで、自分が対策していなかった質問や所作の方法などをたくさん学ぶことができました、自信へとつながりました。なりたいものがまだ決まっていなくても、企業見学等で自分のやりたいことが見つかるので、不安に思わず頑張っていました。

好きこそものの上手なれ



三年一組
福井侑二郎さん

私は小さい頃から生き物全般が大好きで、自分の趣味や興味関心ある事柄にとことん向き合ってきたことや、周りの人々に恵まれていた事もあって、その結果として大学合格があったのだと思います。具体的にやってきたこととしては教授の研究室に個人的な見学することや小論文練習、趣味でもあるカエル等の飼育やフィールドワークなどです。この文章を読んでくれる人で好きなものややりたいものがある人は、それにとことん向き合ってください。好きこそものの上手なれです。

内定に向けて



三年五組
佐藤 栞乃さん

私は、一般財団法人航空保安事業センターに内定をいただきました。私は就きたい職種がもとめ決まっていたので、同じ職種の企業三つを見学しその中から一つの企業に絞るのに苦戦しました。自分が将来働いているイメージができたこと、自分が働きたい業務だったこと、会社の環境から選びました。進路決定は自分の人生を左右するとても大事な事だと思います。自分に合った進路先を見極め、慎重に決める事ができるように今からできることを見つけて後悔しないように頑張っています。

進路決定に向けて



三年三組
小野寺美月さん

私は鶴岡市立荘内看護専門学校に指定校推薦で合格しました。私は校内選考で指定校推薦枠の中に入るために評定を上げられるよう勉強に力を入れたり、なるべく休まないように体調にも気をつけていました。校内選考では、評定だけではなく出席日数や生活態度など様々なものが見られ、決められます。そのため、二年次のうちから評定を上げることが意識した勉強と欠席しないように心がけることが大切だと思います。大変なこともあると思いますが、高校三年間はあっという間なので、できることから少しずつ取り組み進路実現のために頑張ってください。応援しています。

就職試験まで頑張ったこと



三年六組
大井 詩生さん

私が進路を実現するために頑張ったことは、面接でのマナーをしっかりと覚え実施することと面接官との受け答えができるようにたくさん練習したことです。私の就職試験は面接だけだったため、自己分析をして聞かれたことをしっかりと話せるようにしました。これから就職を考えている方は、先生や友達との面接練習をたくさんして、事前に働きたい場所の試験内容の確認や自己PRがしっかりとできるように準備しておくといいと思います。

進路の窓



進路指導課長
田中 裕康先生

卒業予定者二二九名中、二月九日現在の進路決定者は二〇人となっています。

進学者の内訳は、四年制大学が四十八名、短期大学が十三名、看護医療専門学校が三十三名、その他専門学校等が六十名です。国公立大学では山形大学に学校推薦型二名、山形県立保健医療大学に学校推薦型一名、総合型一名と健闘しています。全国的な傾向として年内入試と呼ばれる総合型選抜(AO入試)と学校推薦型選抜(推薦入試)での進学者が多くなっています。また、看護専門学校への進学者が多いのが今年度の特徴です。荘内看護専門学校では今年度から指定校推薦入試が導入され、その合格者三名を含む十名が荘内看護専門学校に合格しています。

一方、民間就職者の内訳は、県内内定者が三十九名、県外内定者が十六名となっています。昨年度に続き企業の採用意欲が高く、売り手市場の傾向が続きました。また、関東方面をはじめとする県外希望者が多かったのも今年度の特徴です。公務員は四名が挑戦し、一名が警察官に合格しました。進学者および就職先の詳細については十二月と三月に発行する「進路課だより」でお伝えしていきますのでそちらをご覧ください。

具体的な進路希望をできるだけ早く決め、その目標に向かってコツコツと努力を継続していくことが進路目標実現の秘訣です。ご家庭でもお子様と進路について話をする時間を確保してくださいませ。

令和5年度 PTA専門部会事業・会務報告



●研修育成部 会務報告

月日	事業名
6月22日	第1回部会
8月24~25日	第1回朝の登校指導
10月 2~ 3日	第2回朝の登校指導
11月17日	PTA研修会
12月 8日	第2回部会

●広報部 会務報告

月日	事業名
6月16日	第1回部会
6月30日・7月1日	中央祭写真撮影
1月19日	第2回部会

編集後記

今年度の「時代は中央」は活き活きした子ども達の様子をたくさんお届けできるよう、ページ数を増やしています。広報部員、先生方のおかげで手に取った方が自然と笑顔になれるような素敵な広報誌ができたかと思えます。三年間楽しく活動できました。これからも、この素敵な広報誌が長く発行されることを期待しています。

PTA広報部長 荒生 紀子